

シリア国節水灌漑改良計画

(調査期間：2002年9月～24.0ヵ月、担当業務：研修・普及)

調査背景

2001年5月から2ヶ月間にわたって、短期専門家派遣による節水灌漑改良に係る調査及び当該分野における案件形成業務が実施された。同調査は、シリア国の農業の現状、各地における水資源枯渇状況、将来の水収支予測、節水灌漑導入に関するシリア政府及び各ドナーの取組み、節水灌漑普及の実態と制約要因の分析等の調査や、本調査に関連するシリア政府からの既存の要請案件の検討等を含む。これらの調査結果をもとにして、長期専門家派遣、開発調査、プロジェクト型技術協力の実施等から成る具体的案件が提言された。その提言に基づいて、シリア農業農地改革省・灌漑水利局を受入機関として、長期専門家派遣が要請された。

調査概要

長期専門家の要請内容は、節水灌漑普及の実態や制約要因の調査及び解析を実施することと、さらにそれらの調査・解析結果をもとに、節水灌漑導入のための具体的な提言を行うとともに、試験研究、普及活動、農家支援政策などに対する助言や指導を行うことである。主な内容は以下のとおりである。

- 1) 農業分野における効率的な水利用に関する調査（現状や制約要因、農家のニーズ等）
- 2) 灌漑局のこれまでの研究成果を活用し、小規模な展示圃場を設置する。
- 3) 水の効率的利用に関して研究者や技術者、農家対象の研修の企画及び実施

担当事項

- 1) 農業分野における効率的な水利用に関する調査（現状や制約要因、農家のニーズ等）
 - ① 既存資料・情報の収集及び解析
 - ② 農家調査の実施
 - ③ 優先地区選定のための GIS データベースの作成
- 2) 灌漑局のこれまでの研究成果を活用し、小規模な展示圃場を設置する。
 - ① 既存の研究成果の調査
 - ② 展示圃場の内容（展示技術）の検討
 - ③ 展示圃場の設計及び施工
 - ④ 配属機関における研究活動改善のための農家ニーズの把握
- 3) 水の効率的利用に関して研究者や技術者、農家対象の研修の企画及び実施
 - ① 既存の研修活動に関する資料・情報の収集
 - ② 水の効率的利用に関する研修コースやセミナー等の企画
 - ③ 水の効率的利用に関する研修コースやセミナー等の実施



優先地区選定のための GIS 研修



灌漑試験場の気象観測装置



展示圃場に設置された流量計



農家圃場における灌水量調査